

広報ふじ

57.11.5
No.353



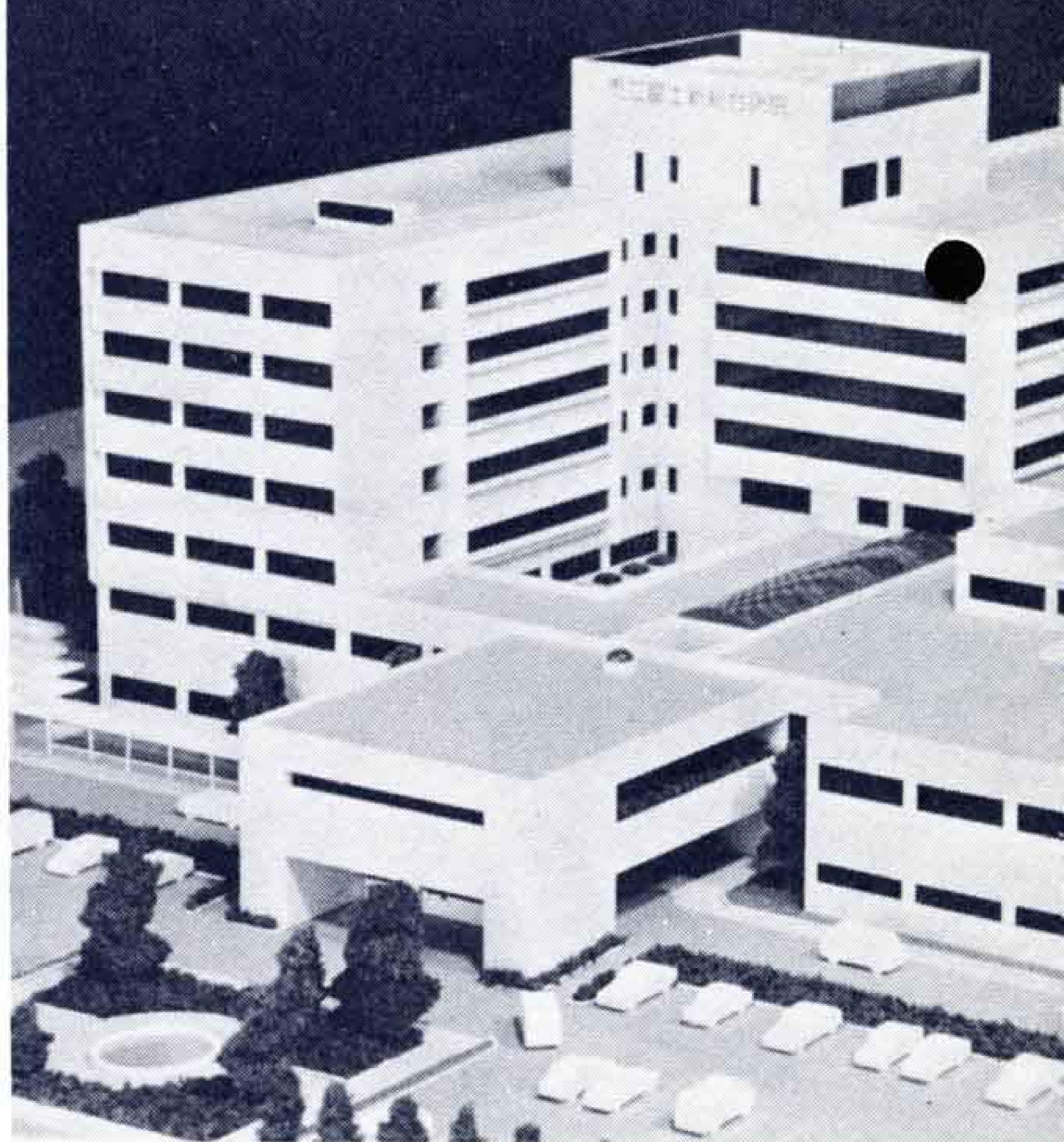
鍛える^⑩

すべての神経を小さな標的に集中させるアーチェリー。精神面、肉体面の鍛錬だけでなく、機械とのち密な計算も必要である。
(富士見高校アーチェリー部)

新市立病院 21万市民が

新病院

市民への医療サービスの充実と、地域の医療水準向上など、21万市民から高い関心と期待が寄せられている市立新病院。その建設工事がいよいよ始まりました。この病院建設は、その規模や予算面などから、今までの市の事業としては最も大きな事業で、完成までに1年8ヶ月余の歳月がかけられます。新病院に寄せる市民の声と、建設概要について4ページにわたって紹介します。



渡辺市長による起工の行事

完成は59年6月中旬

いよいよ建設
着手に着手

澄みきった秋晴れの十月二十五日市立新病院の起工式が行われ、いよいよ建設に向けての第一歩が、槌音高く鳴り響きました。

式には、市長、市議会議長はじめ、関係者二百人余が出席し、工事の無事完成と安全を祈願。式のあと、渡辺市長は、「長い間、慎重な論議がなされ、多くの皆さんのご協力を得て、ここにスタートの運びとなりました。市民が誇れる立派な病院になるよう努力したい……」とあいさつしました。

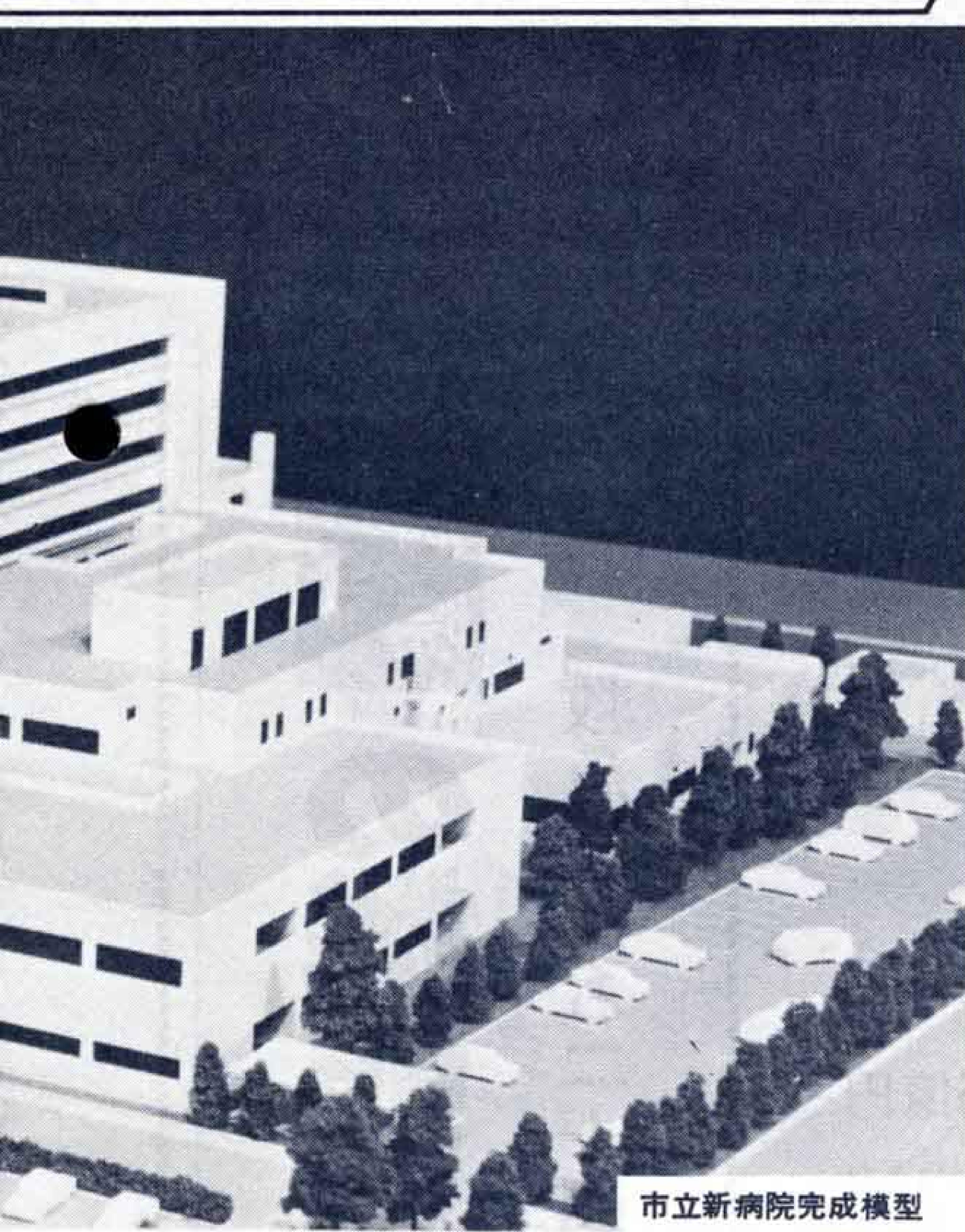
内容の充実を

立派な新病院が建設されるので喜んでいるところです。しかし、建物もそうだが、内容が何よりも大切。特に医師や看護婦をはじめ、全職員の働く態度に期待したいですね。それと医師にはぜひ長くいていただきたい。これだけはどうか実現してほしい…。それから、高度な医療技術も導入し、市外の医療機関へ行かなくても済むようにしてほしいです。そして、いっそ信頼される病院になってもらうことが誰もの願いだと思います。



無職
鈴木乙次郎さん(77歳)
(藤間)

ふじの



市立新病院完成模型

子どもの健康相談も

子どもを持つ母親の立場からの切なる願いなんですが…。

医者にかかる前の段階での相談場所を併設していただきたいのです。健康に関することで、気軽に相談したり、アドバイスをほしいことがいろいろあるので……。良い病院になることを望みますが、同時に、病気予防の上で市民のセンターでもあってほしいと思います。新病院に望むことは、風邪などを他の人に感染させないよう、待合室の改善を図ってもらいたいわ。



主婦
武下綱江さん(35歳)
(水戸島)

一次・二次医療の確立を

私たち医師会員は、24時間・365日の救急態勢を含め、富士市の一次医療を担っています。一次医療がうまくゆくかどうかは、それを支える二次医療にかかっています。私たちの誰もが、市立病院に入院を主体とした二次、時には三次の高度な医療を期待しています。一次・二次医療の連携が市の医療体系を確立し、市民の健康を守る為の必須条件です。医師会と市立病院がお互いの分野を守って、市民の健康のために協力し合っていけることを願っています。



田辺整形外科院長
けいぞう
田辺恵造さん(49歳)
(浅間町)

医師の定着を

長男は虚弱児のため、病にかかると重症になりやすく、点滴その他の検査を必要とします。そこで、施設の整っている中央病院へお世話になりますが、不安になることは主治医の先生が短期間に変わられることです。このことは、患者にとっては、とても不安です。まして、原因や病名がはつきりしないときなどはなおさらです。又、病状の説明なども、もっと詳しく聞けたら、と思います。新築開院にあたり、これらのこと少しでも改善してください。



主婦
やすえ
後藤泰恵さん(40歳)
(神谷2)

市民のための病院に

年々、医療は複雑高度化しています。その中で、私たちは地域の基幹病院としての役割を十分認識し、患者さんに喜ばれるような、看護の実践に努力していることを思っています。新病院は、救急医療の24時間体制をとり、救急医療にも威力を発揮していきます。市民のための市民の病院づくりに、一層の努力をしていきたいと思っています。



看護婦
いさこ
深沢伊佐子さん(24歳)
(市立富士中央病院)

県内各市の自治体病院一般ベッド数



市立富士中央病院

富士市は、新病院の建設によって一般ベッド数500床となり、この数は自治体病院としては全国的に多い方といえます。（グラフの数字は、昭和57年5月1日現在）

自治体などの公的病院には、次の3つの大きな役割があります。ひとつは、医学の進歩に即した、適切な医療を地域住民に供給すること。ふたつ目は、一般医療のほか、公的病院でなければ対応できない高度な医療技術をも担当すること。もうひとつは、地域の基幹病院として診療機能の充実を図り、地域医療水準の向上につとめること——新病院は、これらの役割が果せるよう十分検討し、考慮されています。

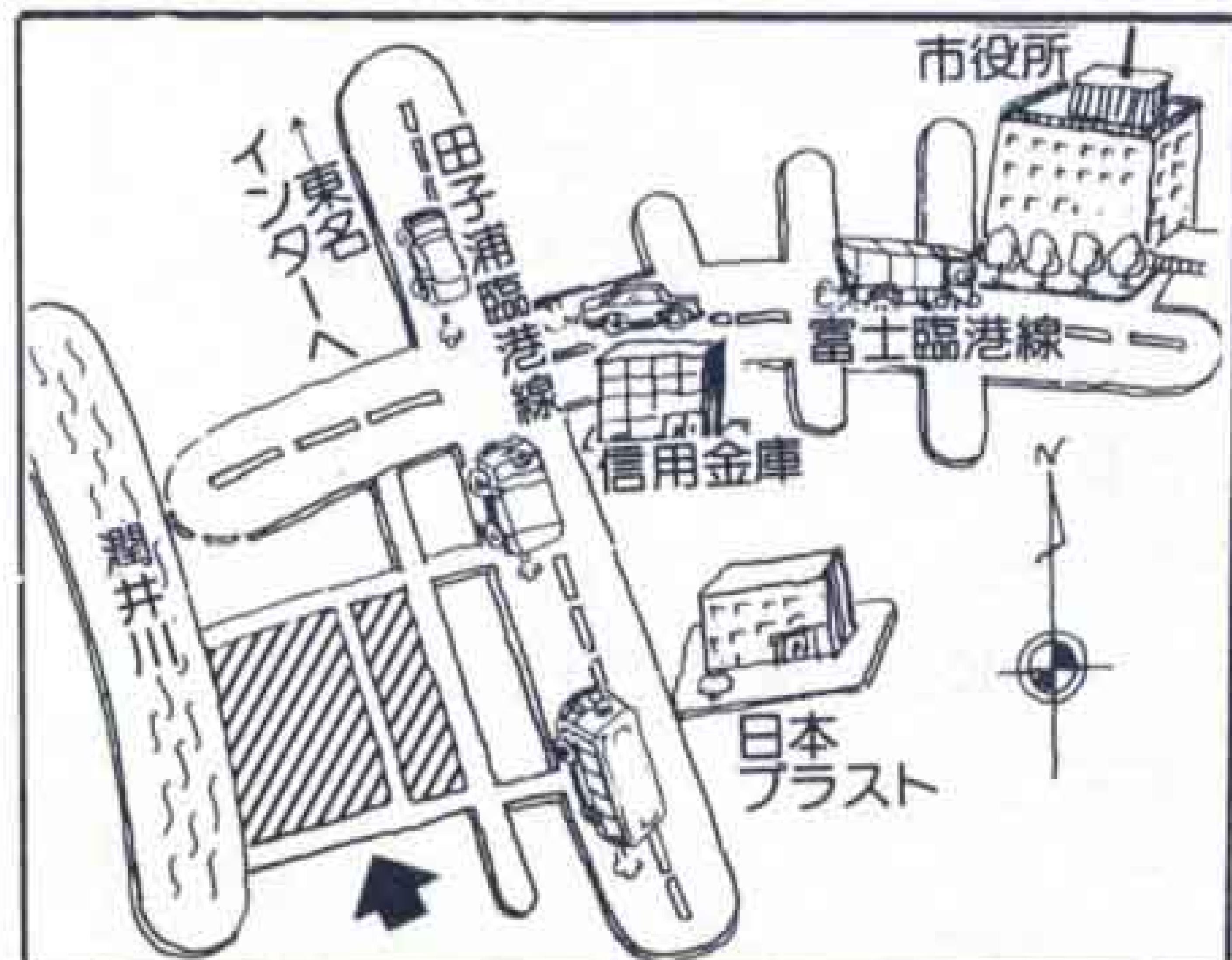
本館は7階建て

新しい病院の建設場所は、すでに広報紙でもお知らせしてあるとおり、依田原新田地先で、田子浦臨港線と富士臨港線の交差点から、やや南西よりの潤井川添いです。（下の図参照）

敷地面積は、2万6,252平方㍍（一部借地を含む）。市役所の敷地面積が約2万6,000平方㍍ですから、ほぼ同じくらいの広さといえます。

建物本館の総面積は、2万4,781平方㍍。この他に、エネルギー棟や車庫棟を含めると総面積は2万6,083平方㍍になります。

新病院建設地



建物構造は、鉄骨・鉄筋コンクリート造り、一部鉄筋コンクリート造りの7階建てです。

総事業費は106億円

新病院の建設にかかる総事業費は106億3,630万円。この主な内訳としては、土地取得費が15億1,800万円、本館建築ならびに外構工事などが71億6,000万円、病院に付随する職員宿舎や看護婦宿舎などが4億7,200万円、それに医療機器が10億円です。

このように、新病院建設事業は、予算的にも大規模なため、予算措置も3カ年の継続事業として行っています。用地取得費については、すでに昭和56年度会計で済んでいますが、本館建築費については、昭和57年度から59年度までの予算で行います。

診療科目は17科

診療科目は、現在の中央病院の11科に新たに呼吸器科、循環器科、胃腸科、泌尿器科、形成外科、麻酔科の6科が加わり17科となります。

部屋数と病床数は、146室の500床。

総
病
院

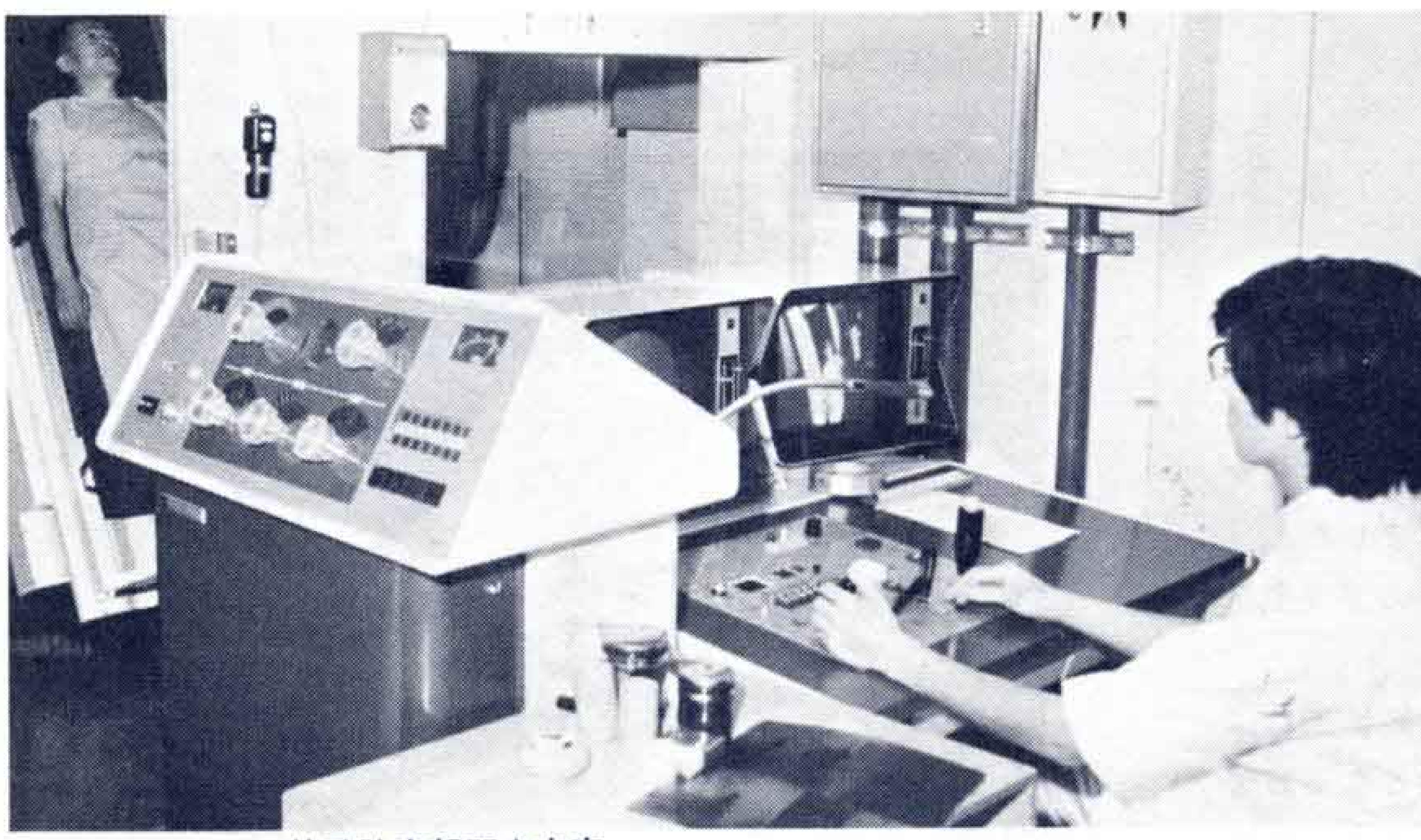
の機能をより充実

救急医療も二十四時間体制を実施

このほかに伝染病床が20床。

外来患者は、現在の中央病院が1日平均700人ですが、新病院では1日平均1,000人の受け入れ能力を予定しています。

この他、一般駐車場については約230台の車が駐車でき、患者は無料となります。見舞客など一般来客は有料となります。料金は市営駐車場並みです。



特殊診療部門を充実

1・2階に外来診療部

次に、各階の主な点について紹介します。1階は、外来診療部で主に外科系の9科が配置されます。このほかに玄関ホール、受付、薬局など。

2階は、やはり外来診療部で主に内科系の8科が配置されます。このほか、中央検査室、食堂、医局などの管理部門。3階は、手術室が6室、これに付随して重症患者のための集中監視室、それに一部伝染病棟。

4階は、小児科、産婦人科、未熟児室など。5階から7階までは各科の病棟になります。

施設を機能的に配備

新病院は、総合病院としての機能をより充実させるため、施設の機能的な配備や特殊診療部門の整備がなされています。たとえば、ガン治療

のための放射線治療、未熟児室や人工透析室の整備、重傷患者のための集中監視治療室など。このほか、手術室や検査部門についても同様です。

また、救急部門は24時間体制を敷き、いつでも対応できるようにしてあります。防災面では、耐震構造を特に配慮したほか、火災に対しては間じきりの細分や3階以上の病棟にはガス設備を設置せず、給湯のみとしてあります。

完成後1~2ヶ月の準備期間

新病院の完成は、昭和59年6月中旬を予定しています。しかし、完成後、機器の導入、試運転、現病院からの移動があるため、1ヶ月から2ヶ月の期間が必要となります。

よりよい医療サービスの充実と地域医療の向上を担う新病院は、21万市民の生命と健康を守る病院として大きな期待が寄せられています。

ひと口メモ



昭和57年10月現在で、市内の病院数やベッド数などをみると——。

(富士保健所調べ)

◇病院

・病院数 一般病院 7
精神病院 2

・病床数 一般病床 642床
精神病床 439
伝染病床 40

◇一般診療所 114(病床数529床)

◇歯科診療所 72

◇医療従事者 医師219人(病院72人)
一般診療所147人)
歯科医師81人

※医療法に定める基準……人口1万人当たり70床。したがって富士市の場合には1,400床必要とされています。

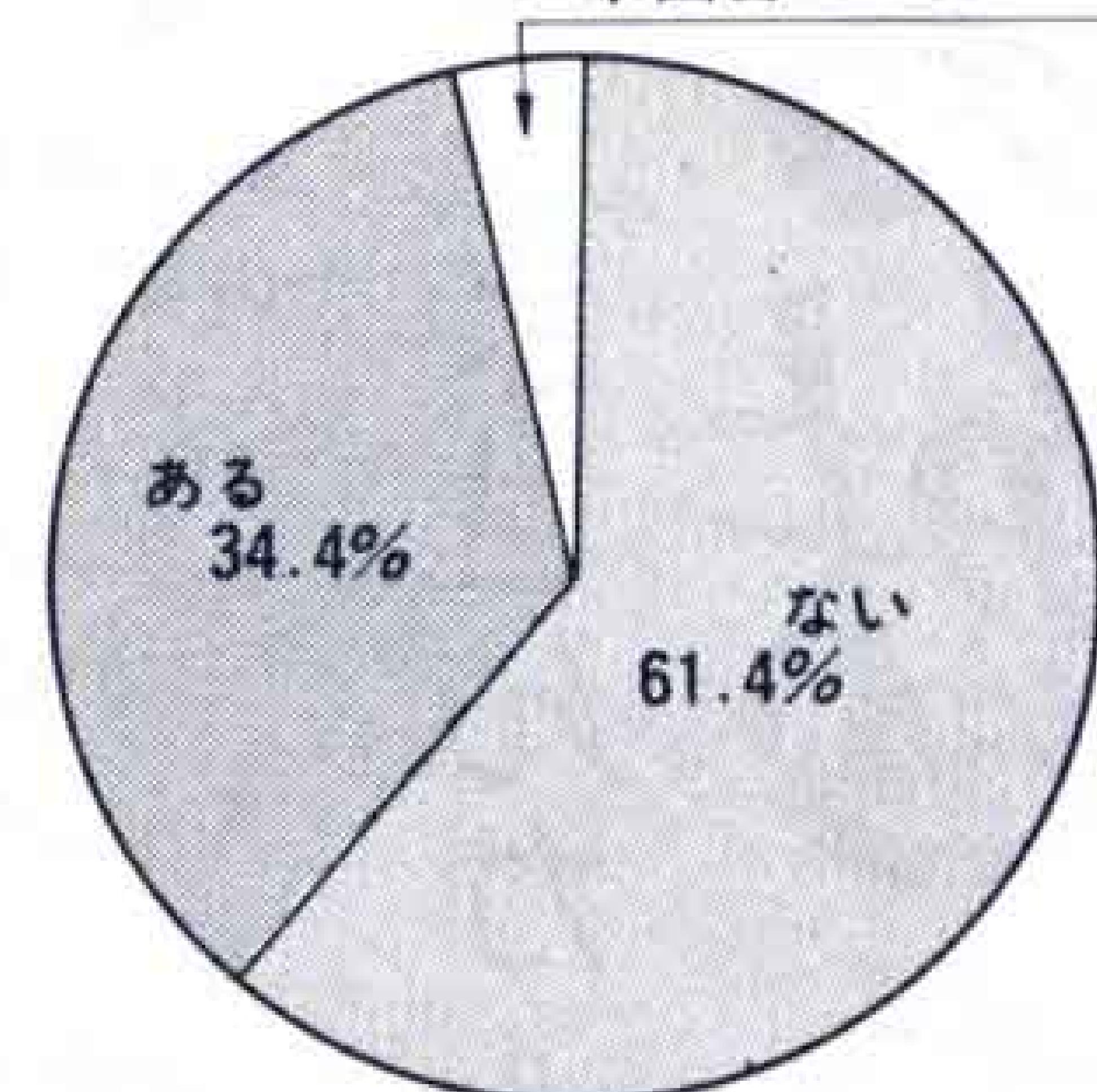
医療問題

アンケート調査結果から

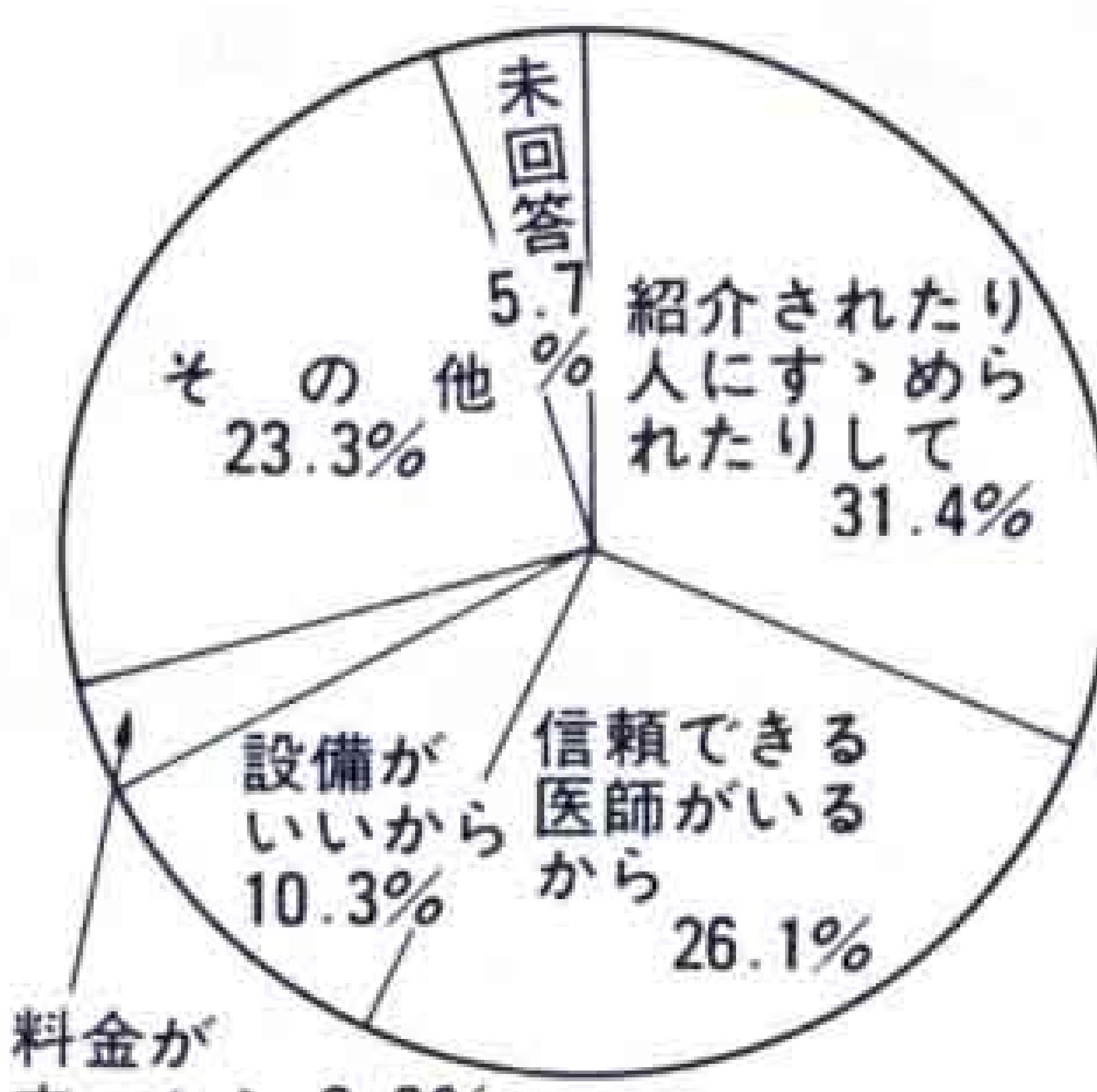
20歳以上の男女1,345人を対象に、市が昭和52年に行った、医療問題に関するアンケート調査結果をみてみると——。

■今まで、市外の病院で治療を受けたことは——。

未回答 4.2%

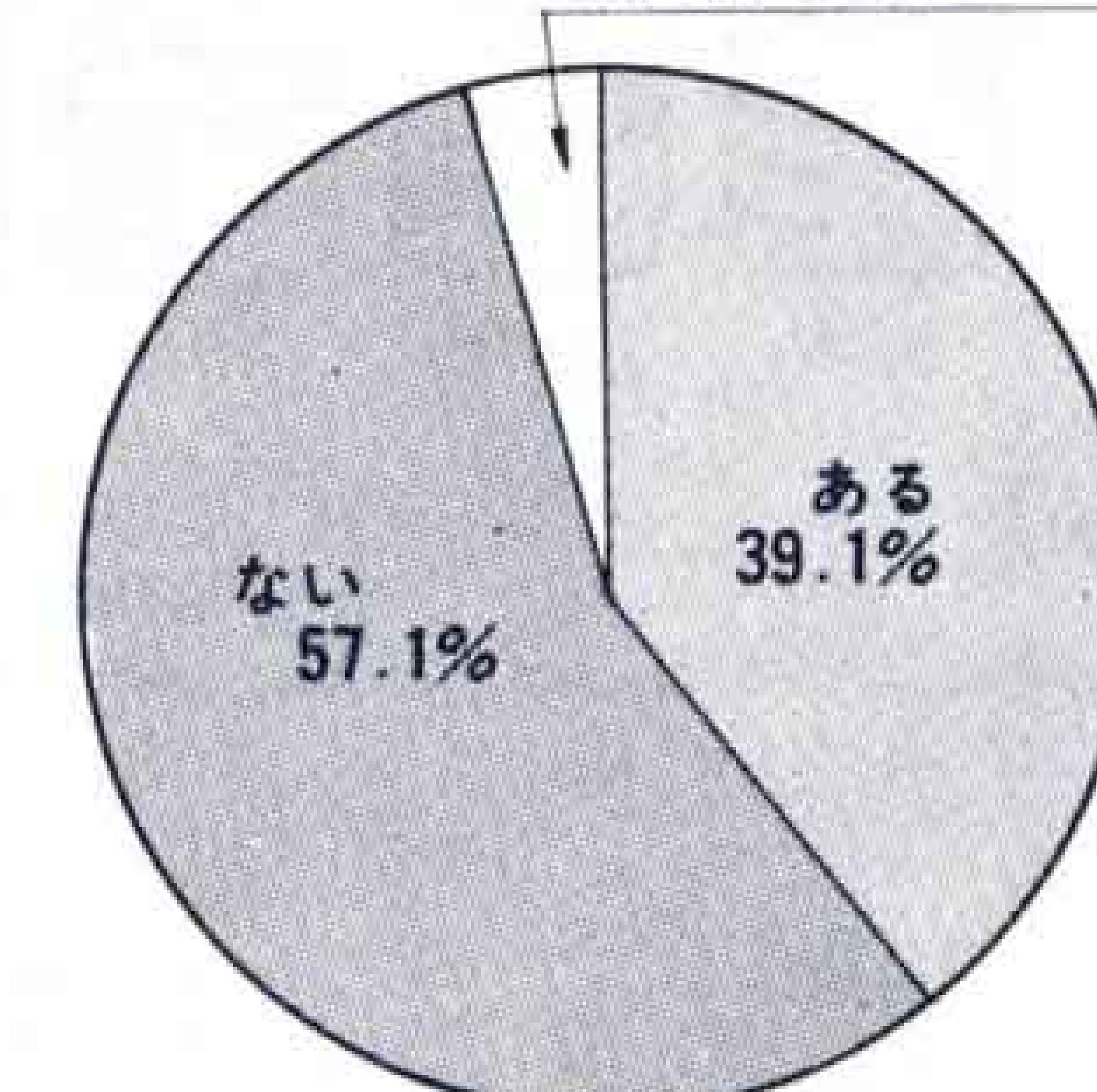


■「ある」と答えた主な理由は——。



■市立富士中央病院の診察を受けたことは——。

未回答 3.8%



■市立富士中央病院に今後、力を入れてほしいことは——。

・待ち時間を短くする……22.7%

・高度の検査や治療が

できるようにする……21.2%

・受付時間を延長する……12.1%

・看護婦や職員の親切

な対応……10.5%

・医師が長く勤務できるようにする……9.9%

米の魅力

見なおしませんか

米は、世界に誇る優れたタンパク源として、わが国の長い歴史の中で日本人の食文化を築きあげてきました。

しかし、近年米の消費量は減少しています。

こうした傾向を放置すれば栄養の偏りが問題となるおそれがあるばかりでなく、食糧の自給率の低下につながることにもなります。

今、改めて米を中心とする「日本型食生活」の良さを見直すことが求められています。

写真は学校給食のカレーを食べる東小学校1年1組の児童。



良質で経済的なタンパク源

タンパク質10g摂取の単価比較



資料：総理府統計局「小売物価統計調査報告」昭和57年2月

米を食べると太るという説がありますが、それは違います。太るのは、運動不足と砂糖類や動物性脂肪のとりすぎなどの栄養過多が原因です。

また、米は頭を悪くするという説も、まったくの迷信に過ぎません。米には脳の働きを妨げるものは含まれていません。居眠りや物忘れの大半は、過労や寝不足不摂生や心配ごとによるビタミンやミネラル不足で起るのであります。

間食を避け、米を中心としたバランスのとれた食事をすることが何よりも大切です。

米は日本人の身体に最も適した食物であるばかりか、近年では、外国でも健康食として米が見直されています。

樹木の果たす役割(下)

前号に引き続き樹木の果たす効用について紹介します。

街路沿いや公園・庭先などの木々は美観ばかりでなく、大気の浄化作用、気温、湿度の自然調整……とさまざまに役立っています。

コンクリートと金属が「わがもの顔」の市街地にあっても、無機物の乾燥した雰囲気に植物の与えるマイルドなみずみずしさは他に考えられないものです。

また、樹木の緑色が人の視神経に及ぼす疲労を回復させる効果も知られているとおりです。

物理的な効用としては、並木があつたために暴走車がくい止められ、歩行者に被害がなかつたという例もあります。

樹木の方は幹が折れたり、倒れたりで惨たんたる姿になりますが、人命救助をしたというわけです。

このように樹木は人間生活に欠くことができないものです。

夏は木蔭を与え、冬は暖かい日ざしを得て大切に育て、ますます街中の緑化を進めていきたいと考えています。





調理師
松岡政広さん(四十一歳)
(富士駅前飲食店経営)

昔に返って雑炊をおすすめします

今はいろんな食べ物が手近にありすぎて、米のありがたさを忘れ、米離れがあるのは確かですね。

米は良質で、しかも経済的なタンパク源として世界に誇る食物です。そうした米をもっと大切にしていきたいものです。かつて、米に必死になった時代のことを、思い起してみましょうよ。

米の魅力の再発見をしていただくために、みなさんにぜひとも雑炊をおすすめしたいのです。

残ったごはんと台所にある手近な材料で、誰にでも簡単に出来るのが雑炊です。

白いごはんだけがごはんではありません。ごはんの白さだけを追い求めると、どうしても副食による塩分のとりすぎや、栄養が片寄りがちになり体によくありません。その点雑炊は、まんべんなく栄養が行きわたり過多にもならない能率的な食物です。しかも、材料によって味の変化がいろいろに楽しめます。さらに、標準米や下等米でも十分おいしくいただけます。必ずしも銘柄米だけが

雑炊のつくり方

土なべに水・ごはん・ちりめん干し・しめじ等のきのこを入れ5分位火を通す。ニラ又はネギとタマゴを入れてしばらくしたら火を止める。削り節とノリ、それにユズを加えてめしあがつてください。

よいとは限らないんですよ。

これから冬を迎えると、どこの家庭でもナベ料理が多くなると思いますが、それにごはんを入れるだけで、エキスの入ったうまいだし汁の雑炊になります。早速試してみてはいかがですか。

雑炊だけでなく、たき込みごはんもよいと思います。さつま芋を入れることによって、ごはんに甘みが増して一段とおいしくなりますし、サケやサンマなどのたき込みごはんもいいですね。たいたごはんに、サケをほぐして、しそやごまを手早くあえてもなかなかおつなもの

です。いずれにしても、昔に返ってみてはどうでしょうか。味の新発見をすると共に、なつかしさと子供への教育にもなるものと思います。(談)

あの街



アネール・山口さん(23歳)
(愛称 ドゥーディー)
南町

アネール 富士市をどう思いますか。
アネール 東京と違つて、せこせこしていなくていい。富士山もステキだし四季がとてもいいです。そうそう、ここに大学があれば、もつと文化的なよい間になると思うわ。

アネール 実によく働いて、子供のめんどうをよくみることが良いところかもしれません。大学生までも親がめんどうみるのね。悪いところ? そうねエ...。世界に対して無関心の人が多いことね。

プロフィール

ホノルル出身。妹がミスハワイに選ばれたというだけあってなかなかの美人。昨年10月来富し、夫拓道氏(28歳)と共に喫茶フジモトを経営している。子供は2人。



△唱歌「富士山」を演奏する園児たち



△まつりを盛りあげる富士見高校吹奏楽部



▽車いすのおじいちゃんも元気に参加





△光のない世界を体験

△サー買った、一冊50円だよ

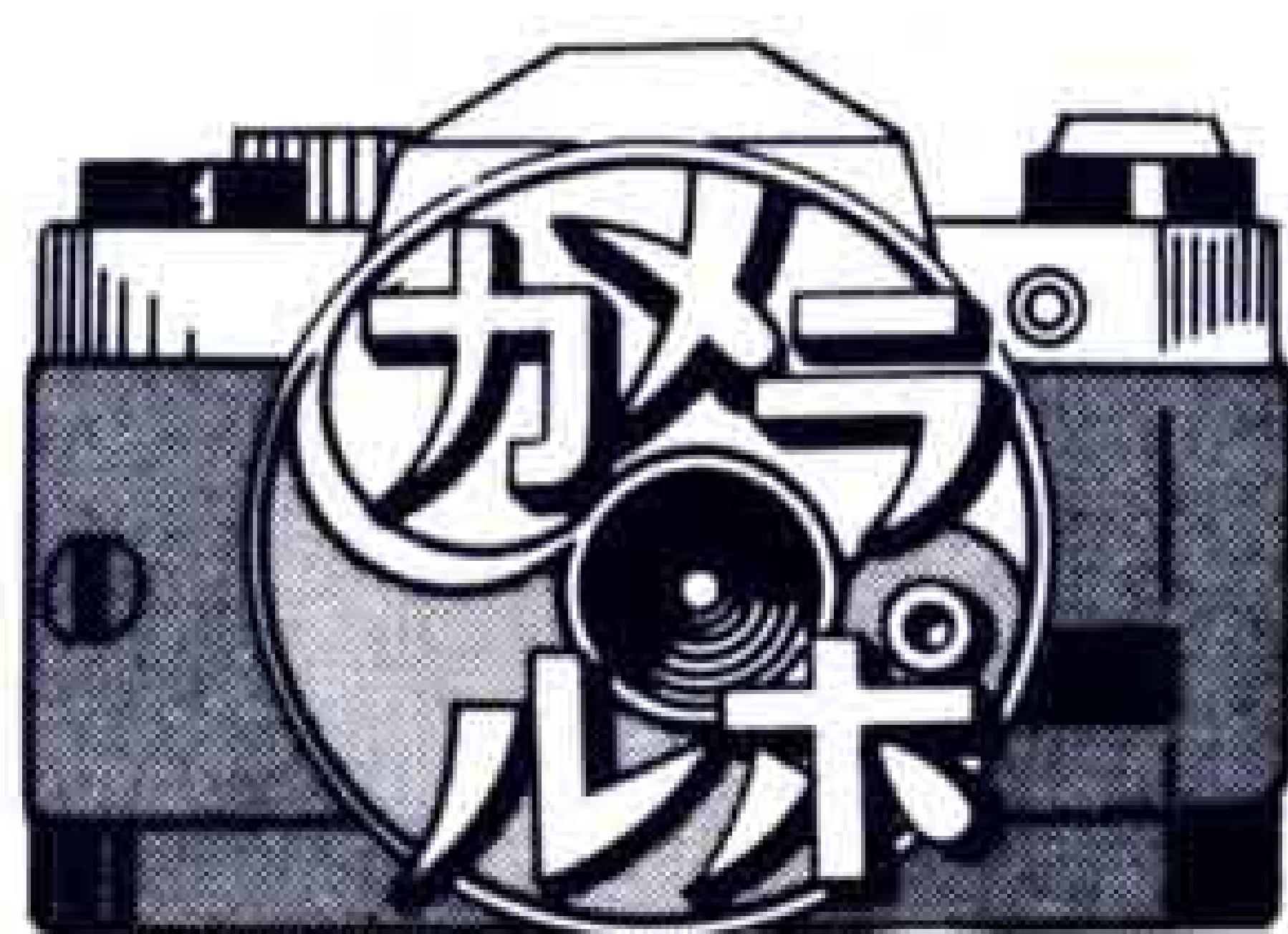


国際障害者年を記念して始まつた「第一回市民福祉まつり」が「ふれあいをここから」をテーマに十月十七日、市役所駐車場及び市民ホールで開かれました。

この福祉まつりは、市内の各種団体とボランティアグループによって構成された市民福祉まつり実行委員会が開催。会場には、障害のある人たちといっ緒にゲームを楽しんだり、歌ったりしながら交歓しあう、ふれあいコーナー・車いすやアイマスクの体験コーナー・それに不用品バザー・古本市・食べ歩きコーナーなどがお店。障害を持つ人たちと健康な人たちが、お互いにふれあいを求める一日中賑わいました。



△盛んに声援をおくる良い子たち



秋晴れの下 ふれあいを求める 市民福祉まつりに四万人



暮らしのたより

市役所 51-0123

ジョギング指導者 養成講習会

- ◆とき 11月26日(金)19:00~21:00
- ◆ところ 市立体育馆
- ◆募集人員 50人
- ◆もちもの 運動着、屋内・外シューズ、筆記具
- ◆申込み先 11月22日までに市スポーツ振興課へ 内線457

豊かな老後は国民年金で

11月は、国民年金推進月間です。わが国の公的年金制度の中核となっている国民年金制度は、被保険者の保険料と、国の負担によって、国が責任をもって運営しています。また、年金額は物価が上がったときには、引き上げられますから、目減りしませんし将来も安心です。

市民会館 自主文化事業 ビック ジョイントコンサート

- ◆とき 12月3日(金) 18:00~
- ◆ところ 吉原市民会館
- ◆出 演 デューク・エイセス
小野満とスイングビーバース
- ◆入場料 2,500円 (当日2,800円)
券プレイガイドで発売中

一市立博物館第2回特別展



「青年の主張」作文募集

成人式を迎えるあなたの心意気を同世代に示して下さい。

応募できる方は昭和37年4月2日から38年4月1日までに生まれた富士市出身者です。テーマは①今、職場、学園から訴える②私の挑戦③ひとつのお会い④同世代への提言⑤自分の生き方です。これを800字程度にまとめ、11月20日までに市社会教育課(市内永田61の1)に郵送してください。優秀作は広報特集号に掲載。

団地の宅地を分譲

県住宅供給公社建設部用地課(☎0542)55-4146)は、次の宅地を分譲します。

(高山団地)

- ◆所在地 市内大渕字高山356-86外
 - ◆区画数 17区画
 - ◆面 積 平均252.22平方メートル(76.29坪)
 - ◆価 額 平均1,319万円
 - ◆受付期間 随時受付(先着順)
 - ◆問合せ先 市都市計画課 内線326
- (万野原団地)**
- ◆所在地 富士宮市万野原新田字五本松4020番10外
 - ◆区画数 4区画
 - ◆面 積 平均227.23平方メートル(68.73坪)
 - ◆価 格 平均1,045万円

- ◆受付期間 随時受付(先着順)
- ◆問合せ先 富士宮市役所建築住宅課(☎0544)27-3111

一級・二級 技能士通信講座

- ◆訓練科
 - 一級 機械加工科、仕上げ科、板金科、配管科
 - 二級 機械加工科、仕上げ科、機械製図科、家具木工科等29科
- ◆受講資格 実務経験があれば、だれでも受講できます。
- ◆訓練期間 標準1ヵ年
(いつでも受付けます)
- ◆受講料 一級8,000円、二級6,000円
- ◆問合せ先 静岡総合高等職業訓練校技術課(☎0542)85-7185

郵便局だより

年賀はがき11月5日発売

今年も、お年玉つき年賀はがきが、11月5日から郵便局で発売されます。種類は、寄附金つき(絵入)45円と、寄附金なし40円の2種類です。寄附金は、社会福祉の増進、さらに文化保護団体や青少年の健全育成のための社会教育団体にも交付されます。

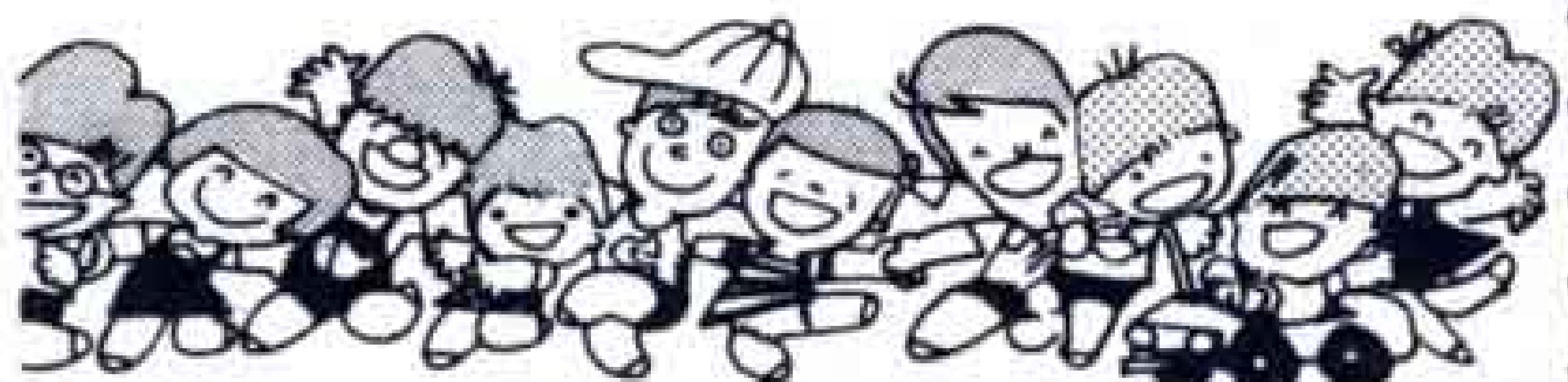
「街道と宿場」

吉原宿所替300年記念

11月3日~12月15日
市立博物館

◆観覧料(常設展を含む)

・大人200円 ・子ども100円



富士駅伝参加 チームを募集

- ◆とき 12月12日(日)雨天決行
開会式8:20吉原北中学校
- ◆ところ 富士見台団地周辺道路
- ◆部門
 - ・中学校男子の部 ・高校男子の部
・一般男子の部 ・女子の部
(中学生、高校生、一般)
- ◆発走時間
 - ・中学校男子の部、女子の部9:00
 - ・高校男子の部、一般男子の部11:00

- ◆区間
 - ・中学校男子の部、女子の部…1
区～7区 (コース1周、1区間
4,500㍍)
 - ・高校男子の部、一般男子の部…
1区～6区 (コース1周、1区
間4,500㍍)

- ◆チーム編成
 - ・中学校男子の部、女子の部…1
チーム正選手7人、補欠2人
 - ・高校男子の部、一般男子の部…
1チーム正選手6人、補欠2人

- ◆出場制限
 - ・昭和56年度の県大会以上の駅伝
大会で、3位以内に入賞したチ
ームは出場できない。
 - ・中学校は男子の部、女子の部合
せて1校6チーム以内とする。
 - ・中学生の一般の部出場は認めな
い。

11月の当直医

休日及び平日夜間の当直医は、富士市医師会が、急病患者のために定めたものです。急病のときだけご利用ください。

◆11月7日

- | | | |
|-----------|---------|-----|
| 外科 竹沢医院 | 63-7373 | 宮島 |
| 〃 米山医院 | 52-0275 | 今泉1 |
| 産婦人科 中央病院 | 61-8800 | 本市場 |

震度7
起震車の体験と映画を上映

田子浦地区



震度7の地震を体験 — 田子浦地区社会教育推進会と田子浦公民館は、10月24日の日曜日同公民館で、起震車の体験と地震の記録映画を上映しました。これは、地区民の防災意識を高めるために開いたもので、子どもたちやお母さんたち多数が参加。起震車で震度7の地震を体験した川成島の主婦 菊川泰子さん(41歳)は、「もし、本当の地震が来たときに、火を消せるかどうか心配です。」と地震の恐さを話していました。

◆その他

- ・伴走は認めない。
- ・選手は、必ず医師の健康診断を受け参加すること。
- ・応急処置のほか主催者は責任を負わないので、スポーツ傷害保険に加入すること。
- ・中学生は、保護者の承諾書を申込みと同時に提出すること。
- ・申込み用紙の請求は、スポーツ振興課へ。
- ・昼食は各自用意すること。

◆申込み・問合せ先

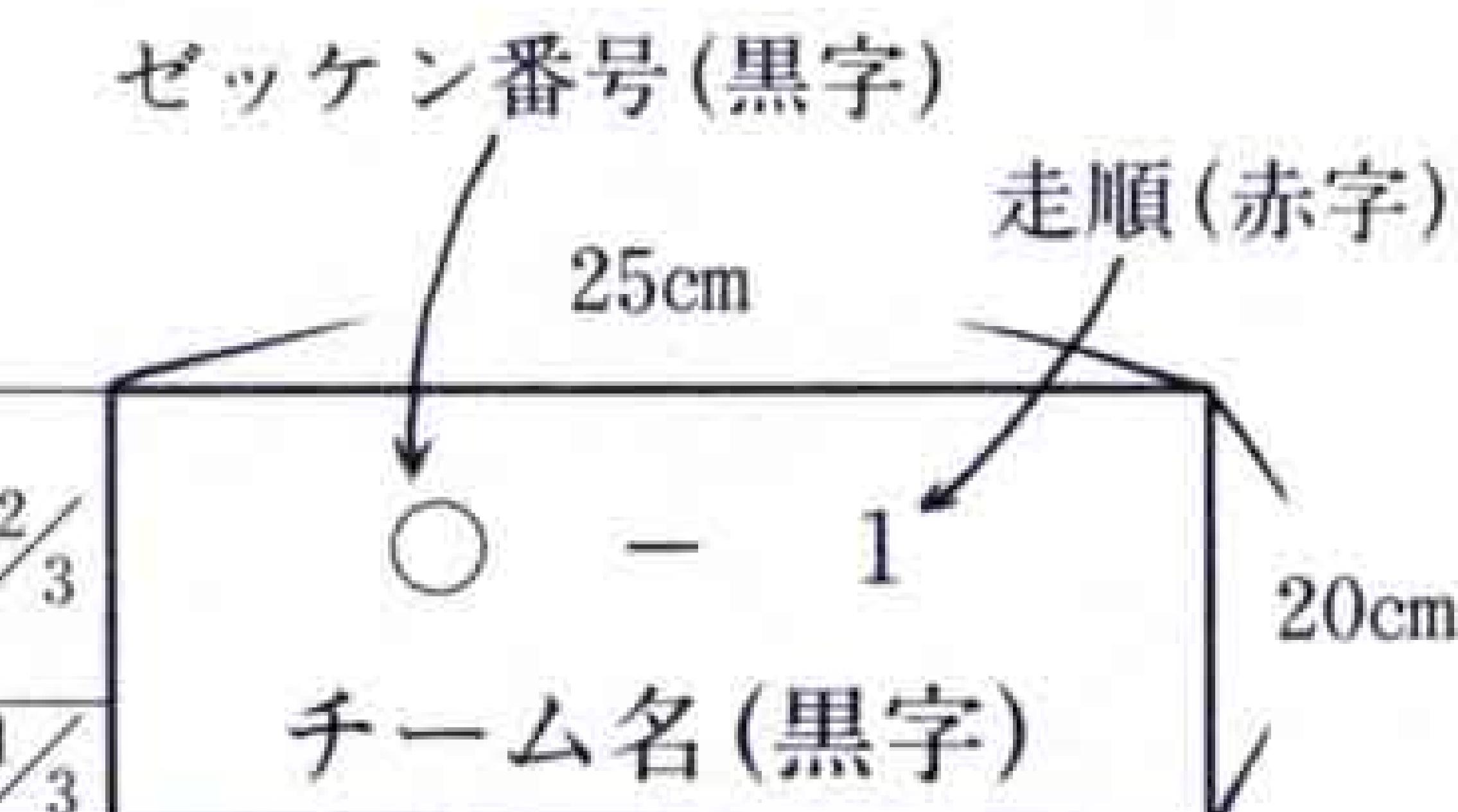
申込み用紙を1部作成し11月20日(土)
までに〒417 市内永田61の1市教育
委員会スポーツ振興課へ内線457

い。

- ◆参加料 無料
- ◆表彰 各部門1位～3位まで及
び、区間優秀者を表彰する。

◆ゼッケン

- ・ゼッケン番号は、申込順に主催
者が連絡する。
- ・ゼッケン及び、タスキは各チ
ームで作成し、タスキについては、
受付時に本部の検印を受ける。



◆11月14日

- | | | |
|-----------|---------|-----|
| 外科 渡辺医院 | 61-0655 | 川成島 |
| 〃 吉原病院 | 52-0780 | 南町 |
| 産婦人科 谷 医院 | 61-0039 | 八幡町 |

◆11月21日

- | | | |
|-----------|---------|-----|
| 外科 中央病院 | 61-8800 | 本市場 |
| 〃 渡辺病院 | 51-3751 | 錦町1 |
| 産婦人科 中島医院 | 51-4188 | 永田 |

◆11月23日

- | | | |
|-----------|---------|-----|
| 外科 望月医院 | 61-8075 | 本市場 |
| 〃 秋山医院 | 34-0075 | 富士岡 |
| 産婦人科 窪田医院 | 61-3100 | 平垣 |

◆11月28日

- | | | |
|-----------|---------|-----|
| 外科 川村医院 | 61-4050 | 中島 |
| 〃 米山病院 | 52-3060 | 吉原4 |
| 産婦人科 望月医院 | 34-0445 | 西北奈 |

※内科・小児科は医療センターで
歯科は歯科医師会館で行います。

◆平日の夜間

内科・小児科・外科は市役所北口
警備員室 51-0123又は消防署 51
-0105へおたずねください。



あるきとの昔話

背負われて聞いた歌 石うす挽きながら



▲この楽符は富士市少年少女合唱団指揮者の辻村典枝さんに採符してもらいました。



島崎いささん(88歳)
本市場新田

曇らばくもれ箱根山……

「曇らばくもれ箱根山。晴れたとて、お江戸がヨウ見えるわけじゃない。さては工一。」

この歌の題はとんと知らんが、母親が石うすを挽きながら、よくうたっていた……。わたしやその母親の背中に負われて聞かされたもんだよ。

実家は岩本にあってナ、母親も同じ村の出だから、ずっと昔からこの辺に伝わって来た歌なんだろうよ。

石うすで挽くものは、どこの家でもそばや小麦。米のご飯はめつたに食べられん。そばやうどん、それにすいとんをよく食べたもんだよ。

昔の子供はよく働いたヨ。朝は3時に起きて、桑の葉を採ってお蚕さんの世話をし、6時には田んぼへ行つた。百姓仕事も、今とはくらべもんにならんほど大変でな。とにかく体をこき使つた。その上、夜はよなべ仕事だ。男は繩をなつたり、女は針仕事、子供は年寄りの肩たたき。

その駄賃として月に50銭もらうのが楽しみでなあ。はつはは……。

「曇らばくもれ箱根山……。」今ではうたう人もあらんようになつたが、こうしてたまにうたうと、昔のことが思い出されてのう……。

市民総参加で年末の美化清掃を

富士市をきれいにする市民運動推進連絡協議会の呼びかけで、本年5月30日を中心に行われた全市一斉美化清掃には、332町内から約37,000人の参加が得られました。そこできれいな環境のもとですがすがしい新年を迎えるため第2回の市民美化清掃を実施することになりました。12月12日(日)、雨天の場合は12月19日には家族揃って参加し、散在ごみの回収に、いい汗を流してみませんか。

一すすめよう ごみの減量・資源化



市立博物館

展示物紹介

鈴木香峰山水画



鈴木香峰は文化5年(1808年)幕臣はらごんじろう原権次郎の第三子として生まれました。

32歳の時、吉原宿脇本陣扇屋助次郎の養嗣子として鈴木氏を襲名し、吉原駅長として30余年勤め、その功が認められて姓氏を称することを許されました。

香峰は、詩・歌を好みましたが、引退後はもっぱら画道に専念し、水墨画に彩色をほどこした山水画は、名声を博し、当時の宮内省にも買上げられました。

彼は、明治18年(1885年)78歳で病気のためなりました。

墓は唯称寺(吉原3丁目)にあります。

◀縮図帳表紙



▼縮図帳

